



学校だより 3月号

チャレンジスクール

始良市立山田中学校

令和5年3月24日



山田中ホムページ

令和4年度の終わり! ~有終の美を飾る~

校長 飯山 哲志

令和4年度も無事、修了式の日を迎えることができました。コロナ禍で制限のある中でしたが創意工夫しながら学校行事も無事終えることができました。人間、苦境に立てば様々なアイデアや知恵がでてくるものだと改めて考えさせられました。

3月14日(火)には卒業式が行われ、14名の生徒が本校を巣立っていきました。本校の中心として生徒会を始め体育祭や文化祭を自分たちで創意工夫をこらしながら立派にやり遂げ、3年間で一段と成長した姿に来賓や保護者からも温かい拍手が会場に響きわたりました。そんな卒業生に向けて私は式辞のなかで、現在行われているWBC(ワールドベースボールクラシック)で最年長でチームを引っ張っているダルビッシュ有選手の話を紹介しました。

ダルビッシュ選手は、日本では日本ハムファイターズで活躍し、その後大リーグで活躍しています。大リーグでは、度重なるケガに苦勞しながら、怪我を克服し、36歳になった現在も、更なる努力と進化を続け活躍しています。その源は10年前の言葉「練習は嘘をつかないという言葉がありますが、頭を使って練習しないと普通に嘘つくことがある。」にあらわれています。つまり彼は、自分がやっていることにどんな意味があるのか、どんな意図でやっているのか、意識すべき点はどこか、など常に考えて練習に励んできたそうです。ただガムシャラにやるだけでなく「頭をフル回転させた努力」を続けた事が現在のダルビッシュ選手を作りあげたのではないのでしょうか。これは野球だけでなく他のスポーツや勉強にも同じことが言えるでしょう。

私はこの「頭を使って考える」ことがこれからの社会ではとても大切になってくると思います。

みなさんも、ダルビッシュ有選手のように、自分を信じて夢の実現に向けて、「考えて努力を続けて」行ってほしいという願いを込めて式辞の中でこの話をしました。

今年度、御支援・御協力いただきありがとうございました。

来年度も職員共々山田中学校をよろしく願いいたします。



自分を信じて・・・

「・・・負けずじやないで泣きやんで

消えてしまいたいそんな僕は

誰の言葉を信じて歩けばいいの

ああ 負けないで 泣かないで

消えてしまいたいそんな時は

自分の声を信じ歩けばいいの・・・」

卒業式の歌

「手紙〜拝啓十五の君へ〜」

より

卒業式の式場が多くの花々によって盛りたてられていました。その花々は、用務員の今給黎さんが卒業生のために種から、育てたものです。そんな皆さんから祝福されながら卒業生は山田中を巣立って行きました。

自分の

夢へ

向かって

大空へ

羽ばたけ

十四名の翼



それぞれの道へ！ 第76回卒業式

3月14日(火)、第76回卒業式を挙行政いたしました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策の制限等はあったものの、保護者や藤谷和泉市教育委員、高山八八市総務部長をはじめとした来賓の方々、そして在校生参加の中、厳かに挙行政されました。藤谷教育委員からは、人としての「自立」を目指して、「生涯を通して主体的に学ぶ姿勢をもつこと(変化への対応力、新しいものを吸収する力)」、「目標に向けて諦めずに挑戦する姿勢を持つこと」、「人への思いやりと周囲と協調すること」の3つのことについて、饒(はなむけ)のこことばをいただきました。また、卒業生の胸には、今年度も3年生の保護者の方々が家庭教育学級の活動で我が子のために一人一人手作りした個性光るコサージュが輝いていました。北迫美南さんの送辞、それに応える内村翔和さんの答辞には、卒業生・在校生それぞれのお互いへの想いがたくさん詰まっており、心に響きました。そして、最後に3年生が卒業合唱としてアンジェラアキさんの「手紙」を歌い、3年間への万感の思いや感謝の気持ちのこもった歌声で会場を感動に包みながら、山田中学校を巣立っていきました。これまでの山田中学校での学びをもとに、確かな「自立」に向けて一歩ずつ頑張っていってほしいと思います。

卒業式に際してたくさんの祝詞をお寄せいただいた皆様、ありがとうございました。



[↑ 家庭教育学級で保護者がコサージュを手作り]

人権コーナー

昨年度スタートし、今年度が2年目となったた文部科学省指定の「人権教育総合推進地域事業」に伴う取組への御協力をいただき、ありがとうございました。最終年度となる令和5年度は、研究公開等も控えております。引き続き、御理解と御協力をよろしくお願ひします。



受賞おめでとう！

●岩崎賞● 中学・高等学校等に在学中に勉学に励み、学業等に優れ、他の模範となる生徒に授与される岩崎育英文化財団による「岩崎賞」に、本校の阿蘇ひなたさんが選ばれ、授与されました。



●体力アップ！チャレンジかごしま●

県の取組の一つで、いくつかある種目の中から、「2人でさっさっ」(2人組の反復横とび)において、3年生の29.6回の記録が県2位の好成績を収め、認定証をいただきました。

3年生との最後の思い出作り～球技大会

公立高校入試を無事に終えての3月6日(月)、3年生との最後の思い出づくりにと、全校生徒で球技大会を行いました。学年混成4チームの総当たりによるバレーボールを通して、ハッスルプレーやファインプレーを楽しみながら、最後の思い出作りをすることができました。



同窓会への仲間入り

3月10日(金)、同窓会長の崎山亮一さんにお越しいただき、3年生の同窓会入会式を行いました。田中広徳さんの誓いのことばに続き、崎山さんから「何事もまず始めてみよう。人生の目標を実現するためにも『まず行動する』という選択をしよう。」などの励ましのことばをいただきました。3年生は卒業後の生活に意欲を新たにしました。



令和5年度からの県中体連開催の大会参加について

先日、保護者の方にはプリントと安心メールにてお知らせいたしました。地域クラブ活動も中体連の大会に参加できるようになります。詳しくは県中体連ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

(右のQRコードから県中体連ホームページへ)



4月行事予定

6日(木)	・新任式・始業式・入学式	
7日(金)	・身体計測・視力聴力検査 ・知能検査(1・3年) ・進路適性検査(2年)	
8日(土)	・いじめ問題を考える週間(～15日)	
10日(月)	・標準学力検査(～11日)	
13日(木)	・腎臓検診(尿検査)	
14日(金)	・生徒会オリエンテーション ・部活動紹介	
18日(火)	・全国学力・学習状況調査(新3年) ・家庭訪問(北山・大山)	
19日(水)	・交通教室 ・家庭訪問(下名)	
20日(木)	・家庭訪問(下名・上名)	
21日(金)	・家庭訪問(三船、校区外)	
24日(月)	・心臓検診(1年生)	
25日(火)	・腎臓検診(脱漏者、～26日) ・耳鼻科検診	
27日(木)	・食育に関する講話	
28日(金)	・部活動オリエンテーション	
29日(土)	・祝日 昭和の日	